

## 2019年度 信貴福祉会 事業報告

### ■新型コロナウイルス感染症対応について

1月末から新型コロナウイルス感染症により、ガイドヘルプ事業や放課後等デイサービス、活動センター、日中支援事業等の運営に大きな影響がでました。今回の感染症により医療・保健衛生機関や介護福祉事業同様に障害福祉事業も利用者・家族にとって生活を維持する上で欠かせない事業であることが改めて明らかになりました。

法人としては感染防止対策を徹底しながら、利用者・家族の生活を支えるためにできるだけ通常の事業運営に努めました。すべての職員が、自身が感染源となることへの不安を抱えながら奮闘してくれました。余暇活動の制限などによる利用者へのストレスは予想以上でした。また、障害の重い利用者とその家族は、作業所やショートステイを利用することで、ぎりぎりの生活が維持されていることを浮き彫りにしました。職員への特別休暇の付与や登録ヘルパーの休業補償など、働く職員を守り、利用者・家族の支援を引き続き進めていきます。

### ■法人組織体制の拡充、強化

- ・常任理事会、管理職会議を中心に法人事業管理に取り組んできました。
- ・顧問会計事務所による居宅事業管理者を対象にした財政会議を定例化し、すべての事業所長による今年度事業計画案、予算案の作成につなげてきました。
- ・管理職会議で非常災害対策計画案について検討してきましたが、策定までには至っていません。(BCP計画と合わせて策定してゆきます)

### ■利用者支援の向上をめざす事業・実践

- ・利用者の高齢化や、新たな新卒者を受け入れてくる中で、より一人一人にあった日中活動支援のあり方を検討し、通所施設利用者の集団編成や班の位置づけを見直し、次年度の班編成に移行しました。
- ・各施設、班がより高い工賃を支給できるよう取り組み、成果を上げてきました。
- ・利用者の暮らしのあり方について検討委員会を設置し2年目となりますが、利用者・家族の実態からすべての利用者にとっての今後の暮らしについて職員全体で議論し、課題の共有に取り組みました。
- ・職員全体で利用者支援の専門性を高めていく目的で、外部専門家による実践研究に取り組んできました。

### ■人材確保・育成・定着の推進

- ・新卒採用の厳しい状況を考え、年度途中に計4名の法人職を採用しました。
- ・福祉系大学以外の近隣地域の大学等への訪問に取り組みました。
- ・社会福祉士実習生、福祉職場実習、インターンシップの受入に取り組みました。
- ・研修計画に基づきキャリア別研修に取り組みました。
- ・働き甲斐、定着につながる労働条件の改善、福利厚生拡充の一環として、子の看護休暇、介護休暇、記念日休暇（いずれも有給）を創設しました。また、非常勤職員の生理休暇を有給とし、次年度からの時給を1,000円に改定しました。

### ■地域における障害者支援のネットワークづくり

- ・家族会と連携し、地域での様々な障害者運動に参加し、学習を重ねてきました。
- ・自立支援協議会における活動を通して当事者、関係者の声が反映されるよう取り組んできました。

・市内の関係機関と連携し実行委員会形式による、きょうされん 40 周年映画上映会を開催し、市民への障害者問題啓発に取組みました。

・介護者検診（市内障害者施設等利用者家族の健康診断―市社協補助事業）を実施しました。

・市民広場や商店街活性化の実行委員会へ参加し、地域との関係を拡げてきました。

#### ■施設・設備整備

・施設建物長期修繕計画及び計画に沿った資金積立を実施しました。

・災害対策として通所施設に共同募金会配分金を活用して発電機を整備しました。

・ひばり作業所の作業室改修工事を実施しました。（一部未完）

・りんごの木作業室のエアコン更新、各グループホーム電化製品等を更新しました。

## 2. 理事会・評議員会の開催及び監査の実施

### (1) 理事会の開催

<p>第 1 回理事会 5 月 31 日（金）</p>	<p>&lt;業務執行状況報告&gt; 1) 日本財団助成による「つくしんぼ作業所」配食事業用冷凍車整備事業について 2) 法人内ネットワーク機器リース契約更新について 第 1 号議案 2018 年度監事監査報告について 第 2 号議案 2018 年度事業報告について 第 3 号議案 2018 年度決算報告について 第 4 号議案 任期満了に伴う新役員候補者の選任について 第 5 号議案 定時評議員会の開催について</p>
<p>第 2 回理事会 6 月 21 日（金）</p>	<p>&lt;審議事項&gt; 第 1 号議案 理事長の任期満了に伴う改選及び常務理事の選定について</p>
<p>第 3 回理事会 11 月 11 日（月）</p>	<p>&lt;業務執行状況報告&gt; 1) 福祉・介護職員特定処遇改善加算への対応について 2) この間の職員採用状況について 3) 2019 年度前期会計監査報告について 4) 第三者委員による「つくしんぼ作業所」訪問結果報告について &lt;審議事項&gt; 第 1 号議案 2019 年度前期事業報告及び中間決算報告について 第 2 号議案 2019 年度一次補正予算案について 第 3 号議案 評議員選任・解任委員の選任について</p>
<p>第 4 回理事会 3 月 6 日（金）</p>	<p>&lt;業務執行状況報告&gt; 1) 新型コロナウイルス感染症に係る各施設・事業の影響等について 2) グループホーム賃貸借契約について 3) 「つなごうや八尾映画祭」の結果報告について &lt;審議議案&gt;</p>

	<p>第1号議案 2020年度事業計画案について</p> <p>第2号議案 2019年度二次補正予算案及び2020年度当初予算案について</p> <p>第3号議案 非常勤職員賃金改定案について</p> <p>第4号議案 つくしんぼ作業所改修工事設計管理契約について</p> <p>第5号議案 その他議案</p> <p>1) 管理職員の再雇用契約の条件について</p> <p>2) 働き方改革関連法への対応について</p> <p>3) 社会福祉法人経営全国会議加盟について</p>
--	---

(2) 評議員会の開催

<p>定時評議員会 6月21日(金)</p>	<p>&lt;報告事項&gt;</p> <p>1) 2018年度監事監査報告について</p> <p>2) 2018年度事業報告について</p> <p>&lt;審議議案&gt;</p> <p>第1号議案 2018年度収支計算書及び財産目録の承認について</p> <p>第2号議案 任期満了に伴う役員の改選について</p>
<p>第2回評議員会 11月20日(水)</p>	<p>&lt;報告事項&gt;</p> <p>1) 福祉・介護職員特定処遇改善加算への対応について</p> <p>2) 職員採用状況について</p> <p>3) 前期会計監査について</p> <p>4) 第三者委員施設訪問報告について</p> <p>&lt;審議議案&gt;</p> <p>第1号議案 2019年度前期事業報告及び中間決算について</p> <p>第2号議案 2019年度一次補正予算案について</p>
<p>第3回評議員会 3月24日(金)</p>	<p>&lt;報告事項&gt;</p> <p>1) 新型コロナウイルス感染症予防対策に係る状況について</p> <p>2) 「つなごうや八尾映画祭」の取組報告</p> <p>3) 第三者委員施設訪問結果について</p> <p>4) つくしんぼ作業所改修工事設計管理契約について</p> <p>&lt;審議議案&gt;</p> <p>第1号議案 2020年度事業計画案について</p> <p>第2号議案 2019年度二次補正予算案及び2020年度当初予算案</p>

(3) 監査の実施

<内部会計調査>

調査者名	調査実施日	調査項目
税理士法人 中央会計	2020年 5月13日	決算帳票、会計帳簿全般
	2019年 10月23日	上半期会計帳簿全般
	2020年 1月17日	源泉徴収、年末調整

### <監事監査>

監事名	監査実施日	監査項目
津田耕一 監事 中村公三 監事	2020年6月2日	法人定款第18条第1項の規定に基づき 2019年度事業に係る理事の業務執行の 状況及び法人の財産の状況

#### (4) おおさか福祉施設ネットワークポポロ（第三者委員による施設訪問）

施設名	訪問日時	結果報告主な内容
ワクワクセンターひばり	2019年 11月25日	事故とヒヤリハットの慎重な基準設定が求められる。 班編成の考え方。個別支援計画と班目標、施設目標。 呼称問題。身体拘束同意書なし。
りんごの木	2019年 12月10日	ヒヤリハットの中に事故が含まれており基準を明確 にする。身体拘束同意書なし。

### 3. 運営協議会の開催

第1回運営協議会 10月30日（水）	<議題> 1) 法人事業の報告と意見交換
第2回運営協議会 3月4日（水）	1) 当事者家族である委員の現状交流 2) 制度の考え方、GH支援者の専門性、成年後見制度と本人の収入、 家族会の意義、福祉事業の職員不足等について意見交換 3) 社会保障審議会障害者部会の「第6期障害福祉計画案」について

### 4. 職員研修報告

階層別内部研修	研修内容
新任研修 (法人職・一般職・一部 非常勤職含む)	①法人の歩みと理念 ②障害者の現状と福祉支援 ③働きやすい職場と就業規則 ④障害者の生活と人権
2年目以降 法人職・一般職	①きょうされんの活動 ②法人理念と福祉制度の現状 ③実践研一自立
責任職	①職員集団づくりと班運営
責任職・副主任・主任・ 管理者	①重度障害者の暮らしを考える ②地域連携を考える

法人職・一般職全員	①リハビリテーションとは ②暮らしと健康の実態調査報告 ③釜ヶ崎での支援を通して ④福祉制度の現状と運動の課題 ⑤職場改善を行う秘訣はあるのか
管理職、主任、副主任	①リーダー研修（部下・後輩の効果的な指導法）
<b>外部研修</b>	所属団体・行政等の研修 延べ約150名ノの参加

## 5. 実習生の受け入れ

社会福祉士実習生（佛教大学1名）  
 大学生体験実習、地元中学生体験実習受入  
 その他ボランティアの受け入れ

## 6. 事故・苦情報告

通所施設	ひばり作業所	ワクワクセンター	つくしんぼ	りんごの木
事故件数（昨年度）	3（3）	1（1）	2（0）	0（0）
ヒヤリ・ハット件数（昨年度）	82（62）	58（21）	23（15）	22（16）
苦情等件数（昨年度）	1（5）	7（4）	0（1）	3（2）

\*「ひばり」は活動センターの件数を含む

居宅事業	ショートステイ	グループホーム	放課後デイ	ヘルパーステーション
事故件数（昨年度）	3（1）	6（2）	3（2）	1（2）
ヒヤリ・ハット件数（昨年度）	13（72）	41（68）	124（136）	53（59）
苦情等件数（昨年度）	2（13）	5（5）	2（3）	5（14）

## 7. 通所施設の状況

①障害支援区分（利用延べ人数平均）

内 訳	ひばり 生活介護	ひばり 就労継続	ワクワクセンタ ーひばり	つくしんぼ作 業所	りんごの木
平均支援区分	5.7	4.8	5.7	4.1	4.5
（前年度）	5.7	4.9	5.7	4.1	4.5

通所施設	ひばり(60)		ワクワク(35)	つくしんぼ(20)	りんご(20)
事業種別	生活介護	就労継続 B	生活介護	就労継続 B	就労継続 B
開所日数(年)	240	240	240	278	241
利用率(%)	90.6	90.8	94.4	87.2	78.6
前年度利用率	90.0	76.0	87.4	87.2	76.5

### ③工賃支給状況

通所施設	ひばり		ワクワク	つくしんぼ	りんご
事業種別	生活介護	就労継続 B	生活介護	就労継続 B	就労継続 B
月平均工賃(円)	2,712	12,141	5,353	54,009	26,942
(前年度)	1,728	15,425	5,610	51,609	23,053
最高工賃(円)	4,020	20,450	11,450	75,065	48,759
(前年度)	4,810	21,850	10,920	78,040	43,151

## 8. 居宅事業の状況

### ① グループホーム事業

ホーム毎の概要 ※2020年3月31日現在

項目	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	合計/平均
開所歴：年	24	22	22	2	19	13	13	12	11	6	
入居者数：人	5	5	4	3	6	5	5	4	5	3	45人
平均年齢：歳	58	62	52	55	59	53	48	47	48	50	53歳
平均支援区分	5.6	5.8	5.3	5.7	5.2	5.4	3.8	5.0	4.4	6.0	5.3
年間利用率：%	99.2	97.7	97.3	99.8	98.8	97.9	95.6	97.9	99.2	98.2	98.2%
365日利用：人	3	4	2	1	3	3	1	2	3	1	23人
夜間体制：人	2	2	1	1	2	2	1	1	2	1	15人

月毎の利用率：% ※2019年4月～2020年3月の平均値

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
97.2	98.5	99.8	98.2	99.2	99.3	99.5	99.7	95.7	93.7	97.0	99.6	98.1%

通院支援の状況 ※2019年4月～2020年3月末

内 訳	精神科	内科	歯科	耳鼻科	皮膚科	その他	合計
定期受診	55	15	52	40	47	22	231件
定期受診外	1	30	5	1	20	5	62件
緊急	0	14	0	0	0	0	14件
合 計	56件	59件	57件	41件	67件	27件	307件

② ショートステイ事業「めろでい」

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均・総数
利用 人数	52 48	48 48	48 44	49 47	52 45	49 44	46 42	51 47	49 46	48 48	51 47	47 48	49 46.2
のべ 人数	230 229	233 223	233 224	234 229	235 226	207 206	244 231	218 228	208 212	199 204	216 219	219 230	2457 2662
開所 日	30 30	31 31	30 30	31 31	31 31	27 27	31 31	30 30	28 28	27 26	29 28	31 31	325 354
平均 人数	7.7 7.6	7.5 7.2	7.8 7.5	7.6 7.4	7.6 7.3	7.6 7.6	7.9 7.5	7.0 7.6	7.5 7.6	7.1 7.6	7.4 7.8	7.5 7.4	7.5 7.5
利用 率	95.8 95.4	94.0 89.9	97.1 93.3	94.4 92.3	94.8 91.1	95.8 95.4	98.4 93.1	90.8 91.9	93.3 94.6	92.1 94.4	93.1 97.8	88.3 92.8	94.0% 94.3

※数字上段：2019年度 下段：2018年度 (定員8名)

③ 放課後等デイサービス事業「すきっぷ」

1. 契約状況

内 訳	小学(地域)	中学(地域)	高等部	総数
前年度	12名(2名)	18名(3名)	33名	63名
今年度	8名(1名)	18名(3名)	30名	56名

2. 利用状況

内 訳	開所	延べ定員	延べ利用数	利用率	実人数	平均人数
前年度	253日	3795人	3414人	90.0%	78人	13.5人
今年度	249日	3735人	3082人	82.5%	56人	12.4人

3. 平均利用回数

内 訳	1回/週未満	1回/週固定	1回/週+α	2回/週以上
前年度	20.6%	46.0%	9.5%	23.8%
今年度	21.4%	48.2%	5.3%	25.0%

4. 土曜開所

4月	全児童	連休中の特別開所	10月	高校生②-1	11月に向けた話し合い
5月	高校生①-1	6月に向けた話し合い	11月	高校生②-2	アタック12
6月	高校生①-2	ゲームセンターあそび	12月	小・中学生	性の学習会
8月	小・中学性	夏遊び	2月	全児童・親子	参観(うどん作り)
9月	高校生	性の学習会	3月	高校3年生	卒所式

その他…すきっぷ体験、性の学習会(保護者学習会)、同窓会なども実施

④ ホームヘルプ・ガイドヘルプ事業（ヘルパーステーション「メロディ」）

ヘルパー利用状況（時間数）

内 訳	居宅介護	移動支援	行動援護	計	(昨年度)
知的障害	2,352.0	6,129.5	87.5	8,569.0	9,267.0
身体障害	177.5	11.5	0.0	189.0	187.0
児 童	0.0	26.5	0.0	26.5	46.5
計	2,529.5	6,167.5	87.5	8,784.5	9,500.5
(昨年度)	2,742.0	6,634.0	124.5	9,500.5	

延べ利用人数（人）

内 訳	居宅介護	移動支援	行動援護	計	(昨年度)
知的障害	1,547	2,134	112	3,793	4,248
身体障害	120	3	0	123	111
児 童	0	4	0	4	7
計	1,667	2,141	112	3,920	4,366
(昨年度)	1,690	2,540	136	4,366	

⑤ 相談支援事業

ア) 障害者・児生活支援センター「あっぷる」

認定調査	今年度（2019）	昨年度（2018）
件数（うち市外）	165（14）	277（26）

ケース会議	今年度（2019）	昨年度（2018）
件 数	36	25

計画相談	今年度（2019）		昨年度（2018）	
	作成	モニタリング	作成	モニタリング
障害者	251	277	228	147
障害児	57	39	29	24

ケース会議参加機関	
行政関係	基幹相談支援センター・子ども家庭センター 障害福祉課・生活福祉課など
その他	日中事業所・ヘルパー事業所・病院・ 支援学校・社会福祉協議会など

特定（一般）相談	今年度（2019）	昨年度（2018）
件 数	59（5）	51（4）

イ) 未来を拓くゼミナール（日中一時支援事業）

4月	最低賃金を考える （所得保障と最低賃金）	10月	学生との討議（佛教大学） 「障害者の意見表明権について」
5月	医療費助成制度について考える	11月	一泊旅行（城崎温泉）
6月	消費税について考える （税金の目的と消費税）	12月	事例検討① 訓練事業終了後の本人の行き場



7月	暮らしの場(GH・サ高住他)を知る	1月	事例検討② 職場のイジメから本人が起こした問題
8月	障害福祉制度・サービスの理解	2月	事例検討③ 親の高齢化で直面した家族依存の生活
9月	障害福祉と介護保険の サービスの違いを知る	3月	事例検討④ 意思が出せず望まない生活が続いている

○前半期 “私たちに関わる社会の制度を知る”

○佛敎大学の学生とグループ討議 “意見表明権について”

## ⑥ 八尾・柏原障害者就業・生活支援センター

内 訳	2019年度	2018年度
登録者数	339名	319名
新規相談者	68名	71名
新規登録者	44名	53名
相談・支援件数	2,441件	2,951件
就職者数	32名	36名
定着支援回数	178回	145回
職場実習者	18名	34名
職場訪問	288件	326件

### ○精神障害者ジョブガイダンス事業

	参加者数	実習者数	就職者数
2019年度	8名	1名	0名

### ○障害者雇用を考える集い

主催 八尾市、柏原市、大阪府総合労働事務所、八尾・柏原障害者就業・生活支援センター

日時 9月19日(木) プリズムホール(八尾市)にて 参加者 65名

テーマ 「これからの障がい者雇用の展望～職場に新しい風を～」

### ○はたらく・くらすパワーアップセミナー(八尾市障がい者就労支援推進事業)

参加状況) やるきアップコース 5事業所 7名(移回事業所 6名、就B 1名)

しごとアップコース 5事業所 5名(移回事業所 4名、就B 1名)

### ○働く仲間のつどい(日中一時支援事業) 登録者 138名(昨年度登録者 126名)

八尾市社会福祉協議会 八尾市勤労障がい者交流補助事業として実施

実施回数 計8回(学習会3回、レクリエーション5回) 参加延べ人数 183名

### ⑦ 地域活動センターひばり

ひばり作業所、ワクワクセンターひばりを活用し、土日祝日を利用者の豊かな余暇活動の一つとして取り組んできました。地域の専門家の方々に協力いただいています。

内容 / 項目	デイサービス	ウォーキング	お菓子づくり①	お菓子作り②	墨 絵	工作 / 園芸	料 理	合 唱
スタッフ	職 員	八尾山の会	職 員	職 員	石見先生	坂先生 川江先生	岩井先生	林・松村・森山先生
延べ利用者数(人)	206	124	77	69	60	82	64	123
実施日	第3土日、 第4日曜	第3土曜	第3土曜	第4日曜	第3土曜	第3日曜	第3土曜	第4日曜